

おおくらだより



令和7年8月30日

(文責) 北九州市立大蔵小学校

校長 増田 知夏子

【学校教育目標】

「心身ともに健康で、知・徳・体の調和のとれた自主的で実行力のある児童」の育成

水泳学習が始まります

先日、1・2校時を使って、6年生がプールを掃除してくれました！6年生、ありがとう！

（予洗いは先生方がしてくれています）6年生と先生方の協力で今年も1日（月）のプール開きを迎えられるそうです。水泳学習の予定は17日（水）までですが、悪天候や熱中症指数が高くて入れなかった場合は予備日を設けております。また、指導者は、全体指導者2名・水中指導者1名の3名体制で行います。本校では、加えて保護者や地域の方々も水泳ヘルパーとして来校してください。また、子どもたちは「バディ（ペア学習）」を作って水に入ります。安全に授業が進められるよう、体制を整えておりますのでご安心ください。

お願い≫≫≫水泳学習では、エネルギーを大量に消費しますので、朝食を確実にとらせて登校させてください。「食べたがらないから食べさせていません」は、事故のもとです。子どもたちが積極的に学習できるようにご協力をお願いいたします。また、安全のために、爪を切っておくこと、髪留めはゴムにするようにお願いします。

水泳学習開始に際し、薬剤師による水質検査を実施しましたが、異常はありませんでした。水泳学習において「かゆみ」等体調不良を訴えることがあると思いますが、本校では、養護教諭と管理職で判断し、様子を見たのち、症状が改善されない場合は保護者に連絡をし、病院受診を検討させていただきます。児童の安全に最大限の配慮をして水泳学習を行いますので、よろしくお願い致します。

シェイクアウト訓練を行いました

今朝、シェイクアウト訓練を行いました。学校では、不審者対応訓練、火災訓練、水害訓練を含めて毎年実施しております。本日も「まず低く」「頭を守り」「動かない」を合言葉に机の下に頭から体を入れて、揺れがおさまるまでは机の脚をおさえておく体制をとりました。子どもたちには、災害を怖がるだけでなく、日頃から準備をしておくことが大切だと指導しています。どうぞご家庭でも「もしも地震が起きたら」「災害が起きたときの集合場所」などの再確認をお願いします。

朝の登校指導で思うこと

朝の遅刻がずいぶん減っています。朝のスタートは大切です。時間通りに登校し、準備をしながら始まりを迎える場合と、走りこんできて汗だくで始まりを迎える場合では、その日一日の過ごし方に大きく違いが生まれます。よりよい状態で子どもたちが学校生活を送れるように、今後ともご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

戦後 80 年を迎えて

今年は「戦後 80 年」となり、テレビや新聞等でも特集が毎日のようにありましたね。私自身も語り部の方から、お話を伺うことができました。「思い出すと辛くなるから、今まで誰にも話したことがないけれど・・・」と言いながら絞り出すように話してくださいました。今回、話してみようと思われたのには理由があったそうです。「二つ下の妹が何も覚えていなかったこと」「娘から『お母さんから戦争の話を聞いたことない』と言われたこと」がきっかけだったそうです。妹さんに対しては、あんな悲惨な体験を覚えていないのかという驚きと、娘さんに対しては、話しておかないと知らない人ばかりになってまた戦争が起こってしまうかもしれない、と思ったそうです。

戦争があっている間は、空襲に遭い、妹の手を引いて命からがら防空壕へ飛び込んだ話、小さい子どもたちは、泣き叫ぶこともできず、じっと我慢をする日々……。学校で授業を受けていても空襲警報が鳴れば、すべてのものを置いて避難する。落ち着く時間はなく、学校に通っても空襲警報による避難ばかりで、一つも身につく勉強にはいたらなかったそうです。文房具も「何度削っても芯がおれてしまうような鉛筆」しかない、ノートなんてものもない、紙などはとても貴重だったそうです。チリ紙で鼻をかんでも、たたんで胸にしまって何度も使っていたのよ。今じゃ考えられないでしょう、と言われました。中でも、驚いたのは、校舎の壁に高いはしごをかけて、バケツを使って校舎に水をかける作業があったということです。なぜ、そのようなことをしたのかは、「空襲にあっても校舎が燃えないように」ということでした。「子どもがはしごから落ちてけがをするかもしれないのに、当時は子どもよりも校舎の方が大切だったんでしょうね」とおっしゃっていました。どうか、戦争をしてはいけない話を子どもたちに伝えてほしい、そうしないと起きてしまうよ、よろしくお願いします、と何度も言われました。

「今をずっと戦後のままにしておかないといけない」

これから戦争を起こしてしまえば、令和の今が「戦前」になってしまいますよね。ですから、平和を守るには、大人が進んで学び、意識を高めることが大事だと改めて思いました。そして私たち大人は、学んだことを伝えていかなければなりませんね。

語り部の方から、「戦争を始めるのは簡単だけど、なかなか終わらないのよ。だから、始めないようにすることが大事よ。」と助言されました。日頃の生活を振り返ってみると、あちこちで起こる言い争いや許し合わないことも戦争の始まりなのかなと思います。どんなに嫌なことがあっても、相手を許すことや話し合って解決する姿勢が歩み寄り（平和）を生むのではないかと考えます。まずは隣の人に優しくする、ことから始めてみようと思った一日となりました。